

京都大学瀬戸臨海実験所振興會

水族館月報

No. 133

1963 9月(10月10日)

録 事

9月19日 本年夏駆鳥蕨行は伊豆めぐりと決定。オ1班7名は16日午後出発。
19日全員無事帰る。

業 務 概 況

◎ 9月の入場着数

○ 水族館窓口発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
道 人	5418	73	340	5831	55787
用 体	12793	21	40	12854	99465
合 計	18211	94	380	18685	155252

○ 交通業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
観光バス	25053	0	226	25279	225505
自派急行バス	2716	0	34	2750	26569
合 計	27769	0	260	28029	252074

○ 旅行幹業業者委託発売

区 分	大 人	中 人	小 人	小 計	累 計
日本交通公社	2573	0	0	2573	11523
近畿日本バス	1024	0	0	1024	7682
日本旅行会	0	0	0	0	1839
南海交通社	0	0	0	0	1297
日本通運KK	55	0	0	55	558
合 計	3652	0	0	3652	22899

合 計	49632	94	640	50366	430225
累 計	397239	5522	27464		430225
無 料	198	0	1	199	2414

◎ 9月の事業収入 (今年度累計)

観光売上金	2,039,460	12,522,249
窓 口 発 売	504,450	3,915,937
明光バス観光券	1,228,013	7,321,126
白浜急行バス観光券	213,470	690,070
交通公社クーポン	64,224	297,217
近畿日本ツリストクーポン	26,306	194,419
日本旅行会クーポン	—	57,558
南海交通社クーポン	1,512	30,903
日本通運KKクーポン	1,485	15,019
絵はがき売上金	32,290	332,020
予 金 利 子	40,034	40,754
手 数 料	62,998	388,775
パンフレット松下	—	—
研究業績松下	—	750
魚 類 松 下	—	23,950
雑 收 入	—	3,863
諸施設改善積立金より繰入	—	—
合 計	2,174,782	13,312,361

※ 明光バス観光券未収分 @30 2710枚 @27 1903枚
 @10 29枚 @ 9 7枚

◎ 9月の支出

本部経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人件費	29,284	226,287	
旅 費	—	31,390	
会 議 費	8,400	54,930	
事 務 費	101,750	212,311	観光協会寄附金他
福祉厚生費	158,679	194,069	山形委愛敬協会 伊豆職員旅行費他
社会保険料	3,192	4,774	
積 立 金	233,761	1,989,957	
合 計	535,066	2,713,718	

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人件費	262,157	1,881,043	
旅費	3,860	23,200	
事業費	162,741	1,472,998	
管轄費	—	38,794	
公課及保険料	22,518	105,294	
諸 送 金	117,534	1,444,743	近畿地区水族館研修会費用他
合 計	568,810	4,966,072	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
旅 費	13,100	60,920	山路委員、荒瀬研究員
研究費	—	45,622	
助成費	10,000	70,000	
刊行費	—	365,300	
役務費	462,105	567,547	実験兩種修理他
合 計	485,205	1,109,389	

支出合計

(今年度累計)

本部経費	535,066	2,713,718
水族館経費	568,810	4,966,072
実験所経費	485,205	1,109,389
臨時職員費	—	—
合 計	1,589,081	8,789,179

◎ 9月末現在高

前月よりの繰越	3,937,481
今月の収入合計	2,174,782
今月の支出合計	1,589,081
現 在 高	4,523,182

◎ 前年度との比較

	1963	1962	増 減
入 場 者 数	50366	34364	+ 16002

水族館記事

※

- ◎4日 網不知、岩城康人氏より、ツバメウオ(30cm) 1個体を受贈。H水槽へ展示。
 - ◎14日 大阪の熱帯魚店より、サザナミヤッコ(15cm) 1個体、マンシュウイシモチ2個体クダマツ4個体を購入。B T8, T3 の各水槽に展示。
 - ◎17日 船揚場前前で、アオヤガラ1個体を採集。本種は、これまでたびたび採集はしたが、その当日だけしか生き残った。しかしこの個体は、餌付きしないまま、月末現在K水槽で生存中である。
 - ◎19日 塔島東側水道で、キンチャクダイの1種、*Centropyge bicolor* (5cm) 1個体を採集した。本種はおそらく日本では、はじめての記録で、和名を仮に、ソメウケヤッコと呼ぶことにした。その後餌付きも良く元気である。
 - ◎29日 瀬戸より大ウシエイ(体中1.2m, 25kg)が入り、N024水槽で暮ら、おどろかせている。
 - ◎同日 北浜でマクラトビエイ(体中40cm)を採集したが、弱って岸に打寄せられたものらしく、両眼に内出血があり、翌30日死亡した。
 - ◎今夏は熱帯性魚類の未遊が遊れたが9月に入ってから、むしろ例年より種類数、個体数ともに豊富で、こびと、ヒメジ類、バラ類、チョウチョウ類、クロハギ類の珍種がかなり認められた。(潜水観察による)
- 一方、無脊椎動物には、まだ、昨冬の寒波の影響が残っているように思われる。とくに、これまでかなり普通であった、*ベニヒモイソギンチャク*、*ハナウミシダ*は全く姿を見せず、*ナガウミ*も、いぜん、低潮線下3m水深でないと認められない。

◎9月の採集作業

日時	採集場所	方法	人員	主な目的物
2日午前	壱島小丸島周辺	磯採集	4	潮間帯のカニ小魚類
7日午後	江津良海岸	素潜り	1	ウニ、ナマコ類
17日午後	北浜の咸	SCUBA	2	アオヤガラ、カマスベテ
19日	塔島東側	〃	3	熱帯性小魚類
23日	円月島北一面側	〃	2	チョウチウ魚類
26日	船揚場前	〃	2	ムスメハギ、ハタタテダイ
29日	塔島東側	素潜り	1	岩貝類
30日	北浜砂浜	SCUBA	3	熱帯性小魚類

◎主な採集水族名 (☆印は1962年4月1日以降はじめての入館動物)

無脊椎動物：アカトゲトサカ オオトゲトサカ アカシマモエビ ☆ マルソデカラ
ツバトゲアシガニ フタバベニツケガニ ムカデメリバ コイボウミウシ アラ
レタマキビ マがきがイ ☆ ハナヒラダカシ アヤウミシダ シラヒゲウニ トツ
フリガニガゼモドキ タニノマクシ トコフナマコ。

魚類：マダコトビエイ アオヤガラ コバンアジ ☆ アマツマクロダシ ニシギン
ホ ミツボシクロスズメ ☆ カマスベラ アイシベラ ☆ ソメワケヤッコ ゴマチ
ヨウチヨウウオ アケボノチヨウチヨウウオ ハタタテダイ ☆ ムスヌハギ ☆ ツ
マシロモンガヨ ☆ ノコギリハギ シマウシノシタ。

◎主な購入水族名

無脊椎動物：クルマエビ クマエビ フトミズエビ テレグニシ。

魚類：ウシエイ オキエソ アカエソ クダダツ イトヒキアジ ☆ マンジュウイ
シモチ ハマフエフキ ヨコスシフエダイ ☆ アオチビキ ツバメウオ ☆ サザナ
ミヤッコ コバンサメ。

◎9月30日現在、飼育中の動物は、総計364種2770個体以上で、その内訳は次の通り。このうち観覧水槽に収容展示中の動物は342種2610個体以上。

カイメン類	1種	タモ類	3種	タコ類	1種
ヒドロ虫類	1種	カブトガニ類	1種	ウミシダ類	4種
ウミトサカ類	3種	フジツボカメノテ類	6種	ヒトデ類	6種
ヤギ類	6種	エビ類	14種	クモヒトデ類	4種
ウミエラ類	1種	ヤドカリ類	7種	ウニ類	14種
イソギンチャク類	6種	カニ類	26種	ナマコ類	8種
イミサンゴ類	6種	アメフラシ類	2種	軟骨魚類	5種
ハナギンチャク類	1種	二枚貝類	12種	硬骨魚類	193種
ホウキムシ類	1種	巻貝類	28種	カメ類	3種
		ヒガラガイ類	1種		

計

資 料

◎9月の気象 (09府観測)

才1水槽室 (水温、比重はN024水槽)

	上旬	中旬	下旬
晴天日数: 21	8	6	7
水温 (°C)	$\frac{25.9 \sim 27.1}{26.2}$	$\frac{25.1 \sim 22.3}{24.2}$	$\frac{20.6 \sim 23.4}{22.1}$
水温 (°C)	$\frac{26.20 \sim 27.22}{26.47}$	$\frac{24.38 \sim 25.90}{25.42}$	$\frac{23.02 \sim 24.70}{23.65}$
比重 (°15)	$\frac{24.89 \sim 25.08}{24.99}$	$\frac{24.46 \sim 25.50}{25.05}$	$\frac{24.03 \sim 25.17}{24.59}$

新館 (水温)

H水槽 (°C)	$\frac{25.5 \sim 27.0}{26.2}$	$\frac{24.0 \sim 26.0}{25.4}$	$\frac{23.0 \sim 24.2}{23.4}$
T8水槽 (°C)	$\frac{26.6 \sim 27.6}{26.9}$	$\frac{25.4 \sim 26.8}{26.1}$	$\frac{24.0 \sim 25.2}{24.4}$

取入口

水温 (°C)	$\frac{26.02 \sim 27.62}{26.84}$	$\frac{25.06 \sim 26.40}{25.83}$	$\frac{23.42 \sim 24.32}{23.85}$
比重 (°15)	$\frac{24.86 \sim 25.29}{25.08}$	$\frac{24.69 \sim 25.28}{24.99}$	$\frac{24.89 \sim 25.21}{25.05}$

来 訪 録

9月12日 四草委地方事務所田嶋幹峰主事他1名は前に建築の茅葺水槽室を廻るため来館。

9月21日 大分市議会並辺友平議員他4名は、大分水族館建設準備のため当館を視察に来館。

昭和38年10月10日(No.133)

編集兼
発行所 宮地 依三郎

発行所 瀬戸川産物店
瀬戸川産物店
瀬戸川産物店
(Tel. 白萩温泉 515)